

美しい！えごまオイル 御提案書



オンガネジャパン株式会社

〒752-0953 山口県下関市長府港町10-63

TEL.083-246-3005 FAX.083-246-3006

<http://www.ongane.co.jp>

目次

1. えごまオイルとは？
2. えごま油は栄養機能食品です。
3. キーワードは必須脂肪酸(オメガ3脂肪酸)
4. どのくらい摂取すればいいのか？
5. えごまオイルはこんなに便利！
6. 話題のえごま油～メディア掲載等～
7. 品質へのこだわり

1. えごまオイルとは？

α-リノレン酸は食品から摂取しなければならない必須脂肪酸です！

オメガ3 脂肪酸が豊富に含まれてます！

1包で1日分の目安量のn-3系脂肪酸が摂取できます！

※消費者庁が定めるn-3系脂肪酸の栄養機能食品としての目安量

n-3系脂肪酸は皮膚の健康維持を助ける栄養素です!!



個包装の使い切りタイプなので酸化の心配ナシ！

えごまオイルは消費者庁が定める

n-3系脂肪酸の栄養機能食品としての目安量を1包で摂取できます。

いつものお料理に、なんにでもかけてご使用できます。

2. えごま油は栄養機能性食品です。

栄養成分	下限値	栄養成分の機能	上限値	摂取をする上での注意事項
<u>n-3系脂肪酸</u>	<u>0.6g</u>	<u>n-3系脂肪酸は、皮膚の健康維持を助ける栄養素です。</u>	<u>2.0g</u>	<u>本品は、多量摂取により疾病が治癒したり、より健康が増進するものではありません。一日の摂取目安量を守ってください。</u>

※消費者庁が定めるn-3系脂肪酸の栄養機能食品としての目安量

n-3系脂肪酸は皮膚の健康維持を助ける栄養素です。
また、考える力をサポートする働きもあるといわれています。

美肌

生活習慣病
予防

記憶力
アップ

認知症
予防

などなど...



3.キーワードは必須脂肪酸(オメガ3脂肪酸)

α -リノレン酸(オメガ3脂肪酸)は、
食品からしか摂取できない必須脂肪酸です

えごまは現代人に不足しがちな
オメガ3脂肪酸(α -リノレン酸)が豊富に含まれており
健康的な食生活に注目されています。



けれども現代の食生活は...

現代の食生活では、オメガ6脂肪酸を多く摂取する傾向があり、
オメガ3脂肪酸は不足しています。

脂肪酸のバランスが崩れると
生活習慣病のリスクが高くなります。



4.どのくらい摂取すればいいのか？



えごまオイルの57%が
オメガ3脂肪酸(α -リノレン酸です)

生のえごまを焙煎せずにそのまま圧搾。
1kgのえごまから約300gの油を搾ることができます。

消費者庁が定めるn-3系脂肪酸の栄養機能食品としての目安は**1日0.6～2.0g**です。

本品1包で**1日分の目安量であるn-3系脂肪酸が摂取**できます。
(1包あたり1.0g含有)

5. えごまオイルはこんなに便利！

納豆やサラダ、お味噌汁など普段のお食事に
さっとかけてお召し上がりください。

毎日カンタン1日1包！
パウチはこんなに便利です。



- ・ 個包装なので**外出時**も携帯できます。
- ・ 使い切りなので**酸化の心配**もありません。
- ・ **携帯できるオメガ3**です



6. 話題のえごま油～メディア掲載等～(1)

壮快 2015年11月号に
えごま納豆【最高に体にいい油の取り方の発見】が掲載されています。

エゴマ納豆 写真左、アトピーを撃退！ 認知症、老眼、近視にも大効果



井上浩典先生

1961年生まれ。九州大学医学部薬学専攻、九州大学大学院薬学専攻を経て、熊本、徳島、東京大学医学部助教授、薬学博士。著書に、『アトピーを撃退！』などがある。

これに対して、摂取不足といわれているのが、オメガ3系の油です。
うつ病や不眠症の改善にも有効！
エゴマ油は、最高、その高い健康効果が注目されるようになって、スーパーなどにもあるようになりました。エゴマ油の主成分は、α-リノレン酸です。α-リノレン酸は、体内に蓄積される「悪玉コレステロール」と「LDLコレステロール」を減らす働きがあります。

エゴマ油は、腸内環境を整える働きがあります。腸内環境を整えることは、自律神経を整える働きがあります。自律神経を整えることは、うつ病や不眠症の改善にも有効です。また、納豆には「ナットウキナーゼ」という酵素は、血の循環を良くする働きがあります。また、ワケモノ（血糖値を上げる）を減らす働きがあります。また、エゴマ油は、腸内環境を整える働きがあります。腸内環境を整えることは、自律神経を整える働きがあります。自律神経を整えることは、うつ病や不眠症の改善にも有効です。また、納豆には「ナットウキナーゼ」という酵素は、血の循環を良くする働きがあります。また、ワケモノ（血糖値を上げる）を減らす働きがあります。

エゴマ納豆
最高に体にいい油のとり方を伝授！
エゴマ納豆は脳を活性化して認知症を防ぐ

脳は体の司令塔。脳の働きが低下すると、認知症やうつ病、不眠症などの症状が現れます。エゴマ納豆は、脳の働きを活性化させる働きがあります。また、納豆には「ナットウキナーゼ」という酵素は、血の循環を良くする働きがあります。また、ワケモノ（血糖値を上げる）を減らす働きがあります。

エゴマ油は、腸内環境を整える働きがあります。腸内環境を整えることは、自律神経を整える働きがあります。自律神経を整えることは、うつ病や不眠症の改善にも有効です。また、納豆には「ナットウキナーゼ」という酵素は、血の循環を良くする働きがあります。また、ワケモノ（血糖値を上げる）を減らす働きがあります。

エゴマ油は、腸内環境を整える働きがあります。腸内環境を整えることは、自律神経を整える働きがあります。自律神経を整えることは、うつ病や不眠症の改善にも有効です。また、納豆には「ナットウキナーゼ」という酵素は、血の循環を良くする働きがあります。また、ワケモノ（血糖値を上げる）を減らす働きがあります。

エゴマ納豆
高血圧を撃退！認知症にも大効果

最高に
体にいい油の
とり方発見



6. 話題のえごま油～メディア掲載等～(2)

林修の今でしょ講座 2015年2月24日放送分で
「えごま油が認知症に良い」と紹介されました。



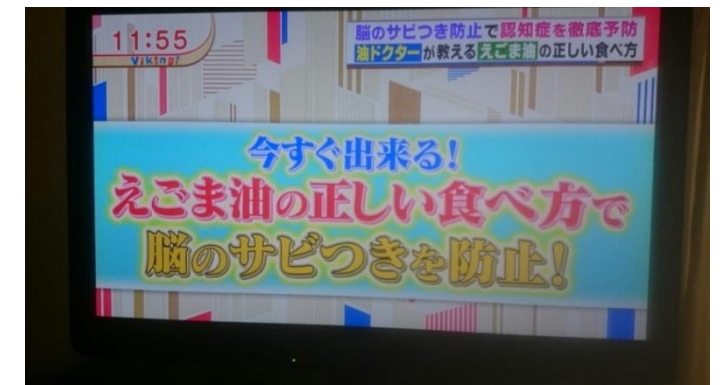
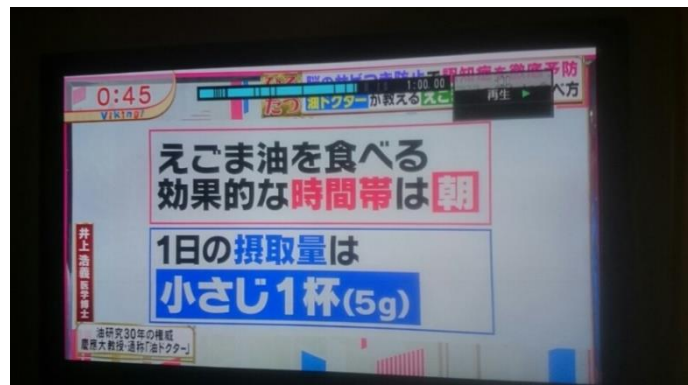
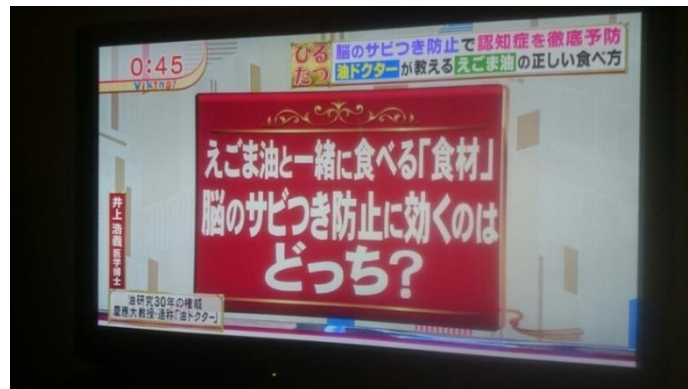
6. 話題のえごま油～メディア掲載等～(3)

満天☆青空レストラン 2015年10月24日放送分で
えごま油が特集されました。



6. 話題のえごま油～メディア掲載等～(4)

バイキング 2015年11月18日放送分で
えごま油が特集されました。



7.品質へのこだわり~透明感のあるえごま油~

生のえごまを焙煎せずに、そのまま搾ります。

時間をかけ、ゆっくり搾ること約1時間、1kgから約300gのえごま油が搾れます。

ゆっくり何重ものマイクロフィルターを通して、にごりまでも除去。

えごまは酸化しやすいので、にごりが残ると開封後に酸化が進み、
せっかくの栄養分がなくなってしまいます。

澄み切った透明感が上質の証です！

